



肌感覚ですが、いつになく静かなお正月だったのではないのでしょうか。快晴の日が続くと、風の音もなく、森も静か、鳥たちも落ち着いているようです。人出も戻ってきましたが、みなさん久しぶりの“お正月らしさ”を味わっているのかもしれませんがね。今年もよろしくお願いいたします。

生活の節目は春ですが、その前にちょっと立ち止まることができるのがお正月です。今年一年どんな日々になるのか、これからやってくる春を眺めて、少しゆっくり考えていける時間ですね。これからの3ヶ月、春への準備もありますが、今ある場所、今いる仲間、今の安定した雰囲気の中で、自分らしく、自分達らしく伸び伸び過ごしていくこと、それこそが春への準備充電になると思います。春に向けて備えておくことがあれば、私たちも声を掛けますね。大丈夫です。



＝お知らせ＝

1月・2月の予定一

1月17日(火)	ST(児童)
1月19日(木)	ドクターNの医療相談(共通)
1月20日(金)	OT(児童)
1月30日(月)	ST(児童)
2月8日(水)	OT(児童)
2月9日(木)	ST(児童)



《来年度の児童・放デイ・訪問支援の利用について》【重要!】

*先月より、児童、放デイ、訪問支援共に来年度の利用の希望を伺っています。それを踏まえ、これから2月にかけて、個々に利用日の相談、調整をさせていただきます。

児童は、幼稚園・保育所や他事業所との関係、送迎の関係も踏まえてご相談させていただきます。放デイは、他事業所の利用予定、授業終了時間、送迎の関係、これまでの利用状況等を踏まえて、利用の相談、利用日の調整をさせていただきます。よろしくお願いいたします。

《ドクターNの医療相談》(児童・放デイ・訪問支援共通)



『ドクターNの医療相談』を1月19日(木)14:00~に行います。

医療相談は、埼玉医科大学総合医療センター小児科の奈倉道明先生が行います。

“就学、進学に向けてドクターの話を聞いてみたい”“病院受診ってどう考えればいいのか?”

“セカンドオピニオンを聞きたい”“クスリって?”等、ちょっとした思いで構いません。

今年度最後の機会になります。まだ空き枠がありますので、ご希望ご関心のある方は、お声をかけてください。(ひと枠30分:4組)

《「もっと、何か…」と心配になってきたら》（児童・放デイ・訪問支援共通）

「今の過ごし方でいいとは思っているけれど…」「あの子、他にも通っているみたいで…」
「もう少し何かしたほうがいいの?…」「4月からのことが心配で…」など、いろいろな情報がある中で、心配になることもあるかと思います。

あんずは児童発達支援センターですので、様々な情報が集まってきます。調べることができます。今の過ごし方の味いを見つめ直しながら、プラスしたいことは何? 次の一手は今必要なの? 等、煽られることなく一緒に考えていきましょう。

“ちょっと相談してみたいな…”と思ったら、お気軽に声をかけてください。利用日以外に相談時間を設けることもできます。『動く前に話す』これがキーワードです!



おかめクラスの12月あれこれ

12月のおかめクラスは、“足元を意識して”活動をしてきました。両足を揃えて前に飛ぶフープジャンプ。高さにあわせて足を上げる巧技台またぎ。交互に足を出して下りる階段です。フープジャンプ、初めはフープの上を歩いたり、駆け抜けたり、パタパタと両足が揃わなかった子どもたちが、繰り返し挑戦していくうちに、ジャンプはまだ難しいけど、意識してフープに足を入れたり、両足を揃えて慎重にジャンプしたりできるようになってきました。まるで“うさぎ跳び”のように、膝を深く曲げてジャンプする子どもたちも…。巧技台またぎは、片足立ちでバランスをとってまたぐ。階段も少しずつ交互に足を出して下りることに挑戦中です。

どれもが簡単なことのようにですが、意識してやると、大人も意外と難しいです。これからも、頑張っている子どもたちを、優しく見守ってください。



ひょっこりクラスの12月あれこれ



12月のひょっこりクラスの活動は、「ふれあい」の時間に、お父さんお母さんと一緒に楽しめる親子遊びをしました。

「ゆらしっこ」のほかに、「どっちんかっちゃん」「おふねをこいで」「ひこうき」「ペンギン」「うま」「一本橋ちょちょ」「バスに乗って」「ぞうきんのうた」などです。

繰り返し行うことで、親子の息が合ってきましたね。お家でも一緒に遊んでいるという声もいただき、とってもうれしいです。

お父さんお母さんに、身をゆだねたり、ぎゅっと抱きしめてもらったり、スキンシップを通しての安心感や、一緒に身体を動かすことで、楽しい気持ちを共有する経験を、

これからも積み上げていきたいと思っています。

保育所等訪問支援のある日あるとき



12月は、お遊戯会などの行事があった園が多くありました。訪問先の先生方から、行事のことはもちろんですが、日常生活の中での嬉しいお話をたくさん伺うことができました。

集団遊びのルールがわかり、みんなで遊ぶ楽しさを感じ積極的になれてきた子、「いれて」と一緒に遊びたい思いを言葉にできるようになった子、見てわかりやすい配慮をしてくださり、誤解がへってきたこと、わかって行動できる場面が増えた子などなど。日々の成長が、行事への参加にも影響し、つながっていることを感じさせていただきました。成長しているからこそ新しい課題が見られることもありました。

今年度も残り3ヶ月、先生方と、今を大切にしつつ、少し先をいっしょにイメージしながら、訪問に伺わせていただきたいと思います。2023年も、宜しくお願い致します。

放デイのひとり言



12月の放デイは、クリスマスを楽しみながら、クリスマスリースを作りました。あらかじめ、丸く切り抜いた白い紙皿に、高学年は、緑の画用紙を何個も丸く切って、低学年は、切っている緑の丸を土台に貼り付け、シールやベルなど、思い思いに飾り付けました。丁寧に見本と同じように貼る子や、同じような大きさにと、慎重に切って貼る子。大人が思いつかないようなユニークな貼り方をする子もいました。



ひとつひとつ個性があって、どれも素敵なクリスマスリースになりました。話を聞くことが苦手な子ども達も、リース作りのときは集中して静かに座って黙々と作業をしていました。糊やハサミの使い方など、半年前に比べると、みんなとても上手になっており、成長を感じた時間でした。

☆お 礼☆

12月は、色鉛筆のセット、BOXティッシュにトイレットペーパーとゴミ袋、スポンジ。そして、たくさんの“ゆず”をいただきました。まさに、年末に使う品物も多く、本当にありがとうございました。





『おばけなんてないさ』

作・絵 せな けいこ ポプラ社

みなさんご存じだとは思いますが、私のイチ押しは、
やっぱり、「おばけなんてないさ♪ おばけなんかうそさ♪」と、
絵本を読みながら歌が歌えるこの絵本!!

30年以上前から、今でも全部歌えてしまうほど、覚えやすく
楽しくて、チョット怖い… 大好きな絵本です。(鵜飼)



新型コロナ感染症予防へのご協力をお願い致します。

健康状態への早めの留意 検温 常時換気 手洗い・消毒

- * マスクの使用が緩和されていますが、あんずの建物内は、大人はマスクを着用されている方のみの入場を継続します。子ども達のマスクは、できる子のみでの対応で。
- * 子ども本人の他、ご家族に体調不良の方がいる場合の利用は、念のためお断りしています。
- * 子どもが通っている学校や幼稚園保育所が休校・休園になった場合、あんずの利用は原則控えていただきます。兄弟姉妹の休校・休園も同様です。
- * ご家族の学校や職場等身近で新型コロナ感染者が出て、自分や家族が濃厚接触者に当たるかどうか不明な場合は、必ず申し出てください。自己判断で利用しないようお願いいたします。
- * あんず利用児及び職員から新型コロナへの感染及び濃厚接触者が出た場合には、リスクの可能性のあるご家庭に対して速やかに連絡します。
- * インフルエンザや胃腸炎も流行傾向ですね。対応に迷ったときにはご相談ください。
- * 子ども達に無理のない範囲で、感染対策には十分取り組んでいきますが、小集団での支援の都合上、人は集まります。ご了解の上で利用していただきますよう、よろしくお願い致します。何か不安なことがありましたら、ためらわず、お気軽にご相談ください。
- * ご家族に体調不良の方が出て、どう判断したらよいか、どこに問い合わせればよいか等、お困りのことがありましたら、いつの時間でも遠慮なく連絡してください。



あんずへの年賀状、ありがとうございました。
今年もよろしくお願いいたします。